

第2回（平成29年9月6日開催）森町行財政改革推進委員会 意見

No.	意 見	回 答
1	<p>委員</p> <ul style="list-style-type: none"> 最後の資料2のところには柱と方策だけでなくマイルストーンのようなものがあるとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> プランにおいて、具体的方策ごとに年度ごとの活動計画と成果指標を設定する。
2	<p>委員</p> <ul style="list-style-type: none"> プランができたときには、子供たちにもわかるようなかたちに落とし込むと良い。 「わかりにくい」果たして町民の皆さんがこれを見てわかるか。問題はないような気はするが、果たして町民の皆さんがこれを見てわかるかが疑問 	<ul style="list-style-type: none"> 策定後の広報のしかたに注意する。また、なるべく多くの人がわかりやすいようなプランの作成に努める。
3	<p>委員</p> <ul style="list-style-type: none"> 数値目標は、なるべく設けた方が良い。 	<ul style="list-style-type: none"> プランにおいて、可能な限り数値目標を設ける。
4	<p>委員</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合計画とのつながりが弱い。 総合計画の将来像「住む人も訪れる人も「心和らぐ森町」」までの間に何かもう1つほしい。 大綱案第1について、総合計画との関係をもう少し詳しく書かないと分かりにくい。 	<ul style="list-style-type: none"> 総合計画との関連がわかるよう大綱案第1を修正

5	<p>委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地方公会計などわかりにくい言葉がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 注釈をつける。
6	<p>委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大綱案第3の2の(4)①「職員の人材育成」は「職員の人材育成と組織の活性化」という形のほうがよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 該当部分を修正する。
7	<p>委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 政策決定過程への女性の参画について進めることによって彼女たちのニーズ、考え方を反映させた施策をより展開させることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ プランの具体的方策に掲載する。
8	<p>委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大綱案第3の2の(2)①「事務事業の見直し」の部分 「再編・整理・廃止・統合等を検討し」では、新しいものを生み出すことが読み取れない。「事務事業を見直し」でよいのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 該当部分を修正する。
9	<p>委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大綱案第3の2の(3)①「安定した歳入の確保」の部分 「将来の税収増加に繋がる企業誘致に努めます」は、一例に限定しすぎている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 該当部分を修正する。
10	<p>委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大綱案第3の2の(5)②町有資産の有効活用の部分 有効活用は、未利用地だけでなく、すでに利用されているが違う視点で有効活用するということもできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大綱において表現する。